

これまでのとりくみ

学校目標「心豊かな子どもの育成をはかり、確かな学力向上に努める」

①「心豊かな子どもの育成」

- ・共感的に受け止めようとする(ほめる・認める)ことを大切にした学級づくりをめざす。
- ・日々の学級づくりや授業づくりを通して、自分も相手も大切にする心を育む。

②「確かな学力向上に努める」

- ・算数において、算数学力実態調査を実施する。その結果を踏まえ、朝の学習で継続的に取り組ませることで基礎基本の定着を図る。
- ・ICTを活用した授業の共有や情報能力活用表の確認を通して、授業改善に取り組む。

全国学力・学習状況調査の結果より

【教科・国語】

目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討することに課題がある。(本校正答率 43.5/全国正答率63.8)

【教科・算数】

・直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解すること(本校正答率 52.2/全国正答率 71.3)、折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述すること(本校正答率 34.8/全国正答率 44.0)などから、図形領域とデータの活用領域の記述式で解答することに課題がある。

【児童質問紙】

・算数についての質問項目で否定的回答が全国より多いことに課題がある。「授業の内容はよく分かりますか」(本校否定的回答 10.9/全国否定的回答 4.8)、「算数の勉強は将来役立ちますか」(本校否定的回答 10.9/全国否定的回答 5.8)、「算数の勉強は大切だと思いますか」(本校否定的回答 10.9/全国否定的回答 2.1)など。

・「5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか」(本校肯定的回答 19.5/全国肯定的回答 59.5)から、ICT 機器をつかった授業に課題がある。

これからとりくみ

○日々の授業の中で「自分の思いや考えを表現すること」「主体的にとりくむこと」を大切にした授業づくりを目指す。

○特に算数の授業改善のために具体物や算数用具などの整備や活用、問題解決型学習を進める。

○朝学習の見直し(算数学力実態調査を踏まえて問題を精選したり応用問題を追加したりすること、ICT の日にスキルを上げていくこと)をする。

○普段の学習場面で子どもが ICT 機器を有効活用できるように授業改善を進めていく。

○ペア学習や学級での班活動、行事や委員会活動などで人前に立って話す経験など、子どもたちの言語力を身につけるための場を積極的に設ける。